

平成 17 年度当初予算 施策別概要

132 スポーツの振興

(主担当部局：教育委員会)

- 13201 地域スポーツの推進と競技スポーツの充実 (教育委員会)
- 13202 スポーツ施設の整備・運営 (教育委員会)

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) それぞれの好み、年齢や体力等に応じて、いつでも、どこでも、気軽にスポーツに親しんでいる

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
週 1 回以上スポーツをする県民の割合 (%)	目標値	-	3 4 . 0	3 7 . 0	4 1 . 0
	実績 (見込み) 値	3 0 . 8	-	-	-

1 週間に 1 回以上スポーツをする県民の割合 (県民意識基礎調査)

< 平成 17 年度に残っている課題 >

県民一人ひとりが体力や目的に応じて、多様なスポーツに取り組める環境づくりを進める必要があります。

国内外の大会等で活躍できる選手及び指導者の育成とともに、県全体として競技力向上に向けて取り組むことが課題となっています。

県営スポーツ施設については、利用者のニーズに応じた整備・運営が求められています。

< 平成 17 年度の施策の取組方向 >

県民の多様なスポーツニーズに対応するため、地域住民が主体的に取り組む総合型地域スポーツクラブの育成を支援します。

競技力向上に総合的に取り組む体制づくりを進め、各競技団体と連携して、競技力の向上を図ります。

県民がスポーツを楽しむ場、競技力を向上させる場として、県営鈴鹿スポーツガーデンの機能の充実を図ります。

< 主な事業 >

(重) 総合型地域スポーツクラブ育成事業

【基本事業名：13201 地域スポーツの推進と競技スポーツの充実】

当初予算額： 1 6 , 4 3 9 千円 1 6 , 5 1 7 千円

事業概要：県民の多様なスポーツニーズに対応するとともに、子どもたちがスポーツを通じて規範意識や社会性を身につけることができるよう、総合型地域スポーツクラブマネージャーやスポーツ指導者の養成等を行います。また、全国的にトップレベルの競技力を有するクラブチームが、総合型地域スポーツクラブの育成をめざし

て行うスポーツ教室等の活動を支援します。

(新)世界新体操大会開催準備事業

【基本事業名：13201 地域スポーツの推進と競技スポーツの充実】

当初予算額： - 千円 8,196千円

事業概要：2009年に開催する「第29回世界新体操選手権大会」のプレ大会として、2006年に開催する「第13回世界新体操クラブ選手権」と「第6回新体操ワールドカップファイナル」の準備を進めます。

(重)競技スポーツ充実事業【基本事業名：13201 地域スポーツの推進と競技スポーツの充実】

当初予算額： 95,220千円 95,216千円

事業概要：各競技団体と連携して、一貫指導マニュアルの活用による、子どもたちの発達段階に応じた適切な取組などを実施し、国内外の大会で活躍できる選手及び指導者を育成します。

(新)競技力向上特別事業【基本事業名：13201 地域スポーツの推進と競技スポーツの充実】

当初予算額： - 千円 30,309千円

事業概要：競技力向上推進委員会(仮称)を設置し、国民体育大会を中心とした競技力向上の体制づくりを進めるとともに、選手の強化対策に取り組みます。

世界新体操選手権大会の開催を機会として、新体操競技の普及と指導者の育成、選手強化等に取り組みます。

県営鈴鹿スポーツガーデン事業【基本事業名：13202 スポーツ施設の整備・運営】

当初予算額： 443,147千円 1,073,165千円

事業概要：利用者のニーズに応じた運営を行うとともに、中核的スポーツ施設としての機能の充実を図るため、体育館を整備します。